

保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証内容により無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記保証規定をご参照ください。

保証規定

- 取扱説明書の記載内容に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、お買い上げ後1年間無料で修理いたします。
- 修理ご依頼品のご持参およびお持ち帰りの場合の交通費等、また発送料および諸経費はお客様のご負担になります。
※ご郵送される場合、傷が付かないように柔らかい紙や布で包んでダンボール箱に入れてください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - 本証の提示がない場合。または本証にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 使用中に生じたキズ、汚れ等外観上の変化。
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、および盗難等による故障および損傷。
 - 落下等不注意、ならびに乱暴な扱いによる故障、損傷。
 - 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。
 - 一般家庭以外(たとえば業務用等)に使用された場合の故障および損傷。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間	お買い上げ日より 1年		
品名・型式	ゼンケン 低速回転式ジューサー ベジフルII ZJ-VC1		
お買上げ日	年 月 日		
お客様	□□□ □□ □□		
	ご住所 フリガナ	お名前	お電話
様			
お買上げ店	<ul style="list-style-type: none"> ● 住所 ● 店名 ● 電話 		

※本書の内容ならびにご不明の点は、お買い上げの販売店またはゼンケンサービス係までご相談ください。
※お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

修理メモ

株式会社 **ゼンケン** 東京営業所 〒112-0002 東京都文京区小石川1-28-1 TEL.03-5840-8270
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-23-15 TEL.06-6304-9535
福岡営業所 〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-10-101 TEL.092-738-8668
☎ **0120-135232**

低速回転式ジューサー ZJ-VC1

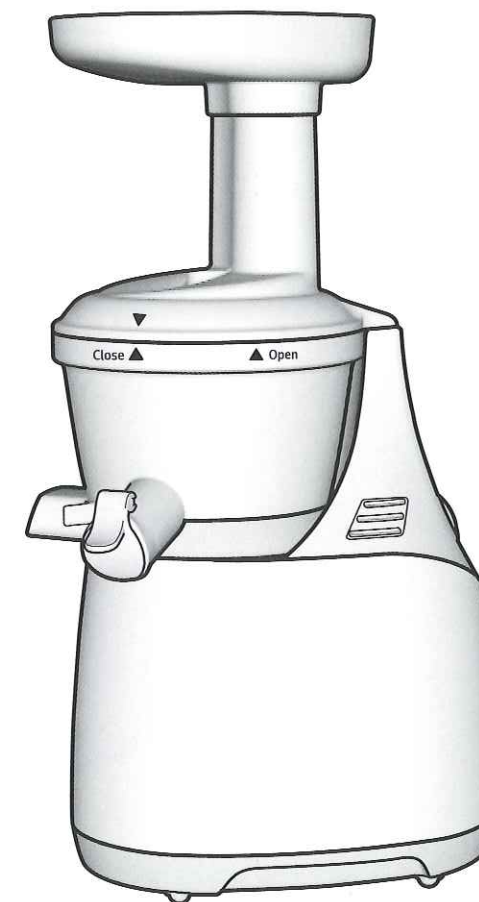
VEGEFULL II

ベジフルII

取扱説明書

家庭用 / 保証書付
日本国内100V専用

このたびは低速回転式ジューサー「ベジフルII」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しくお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しくお使いください。また、この取扱説明書(保証書付)は、保証書の「お買い上げ日、販売店名」などの記入を確かめ、いつでも見られるところに必ず保管してください。



株式会社 **ゼンケン**

目次／製品外観 2

各部の名称 3

安全上のご注意 4

本製品の組み立て方 8

本製品の使い方 10

ご使用中の注意 12

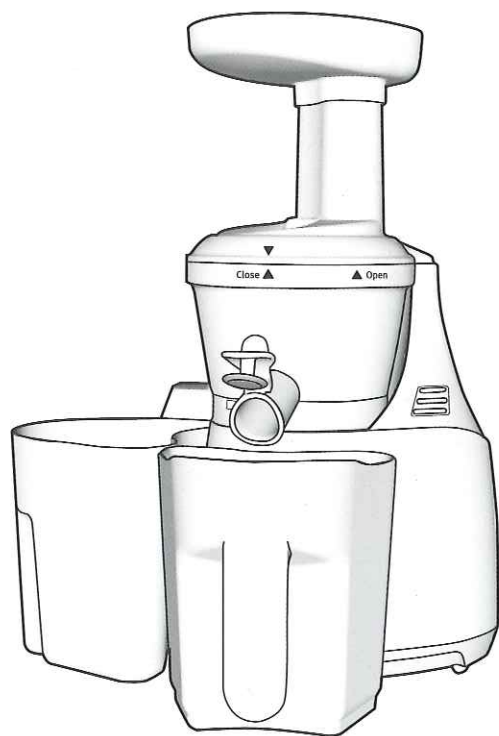
使用後の分解と洗浄・お手入れ 13

修理をご依頼される前に 14

入れてはいけない素材・搾れない素材 15

製品仕様 15

保証書 16



各部の名称

搾り出し部

ドラムカバー



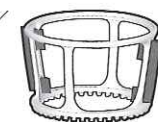
スクリュー



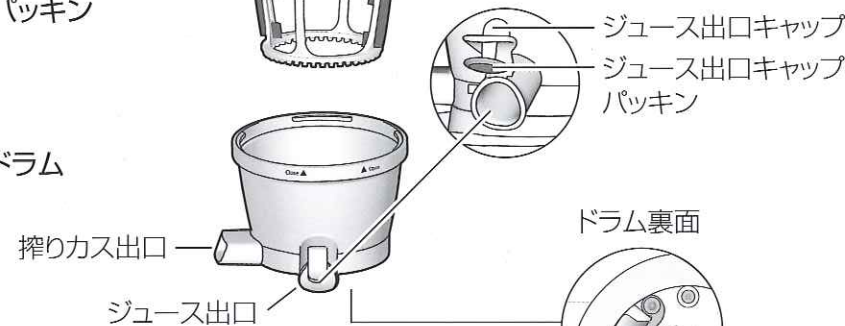
ストレーナー



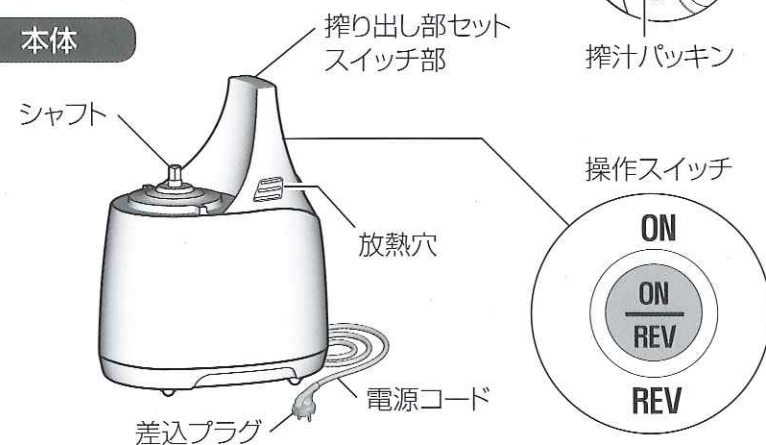
自動洗浄ホルダー／
パッキン



ドラム



本体



部品リスト

(搾り出し部)

- ドラムカバー
- スクリュー
- ストレーナー
- 自動洗浄ホルダー／パッキン
- ドラム

本体

(付属品)

- カスカップ
- ジュースカップ
- 押し棒
- ブラシ
- こし網

付属品

搾りカスカップ



ジュースカップ



ブラシ



押し棒



こし網



⚠ 安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この「安全上のご注意」は必ずお守りください。

注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告 誤った取扱をしたとき、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容。

⚠ 注意 誤った取扱をしたとき、人が傷害を負う危険性及び物的損害のみが発生が想定される内容。

絵表示の例



この記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを示すものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



この記号は禁止の行為であることを示すものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



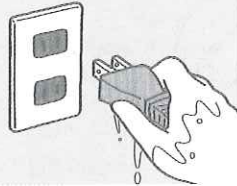
この記号は行為を強制したり指示する内容を示すものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告



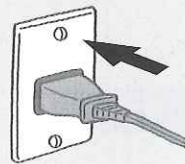
濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。

- 感電やケガの原因となります。



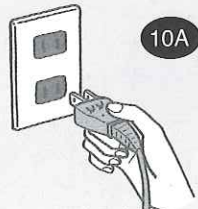
差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

- 感電・ショート・発煙・発火の原因となります。



定格10A以上のコンセントを単独で使用してください。

- 他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して発火の原因となります。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近付いたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



交流100V以外では使用しないでください。

- 故障・感電・発煙・発火の原因となります。



差込プラグは、プラグおよびプラグ取付面にほこりが付着している場合は乾いた布でよく拭き取ってください。

- 発煙・発火の原因となります。



本体や搾り出し部品や付属品を洗浄する際、ベンジンや漂白剤を使わないでください。

- 火災・感電・ケガ・故障・変色の原因となります。



本体の搾り出し部セットスイッチを細い棒など製品以外のものでも押し、搾り出し部をセットしない状態で使用しないでください。

- 火災・ケガ・故障の原因となります。



改造は絶対にしないでください。また、修理技術者以外の人は分解したり修理しないでください。

- 火災・感電・ケガの原因となります。
- 修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。



電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使用しないでください。

- 感電・ショート・発火の原因となります。



本体の隙間や穴に指、ピンや針金等の異物を入れないでください。

- 感電・ケガ・故障の原因となります。



本体に水をつけたり、水をかけたりしないでください。

- ショート・感電・故障の原因となります。
- 万一、濡らしたときは、直ちに使用を中止し、販売店に点検を受けてください。



お子さまのお手の届く場所での使用はおやめください。また、お子さまなど取り扱いに不慣れな方だけで使用しないでください。

- お子さまが誤って触ったり、倒したりしますと、ケガや事故の恐れがあります。



動作中に搾り出し部の部品を外したり、投入口やジュース出口、搾りカス出口から指・スプーン・はしなどの異物を絶対に入れないでください。

- ケガや事故、故障の原因となります。



ガスコンロなどの熱源の近くに置いたり、使用しないでください。

- 火災や変形、故障の原因となります。



製品を落としたり、ショックを与えないでください。

- 感電、火災、破損、故障の原因となります。

⚠ 注意



ドラムやストレーナーなど搾り出し部をきちんと取り付けない状態で作動させないでください。

- ケガや故障の原因になります



本体の軸受け部分に指や異物を入れないでください。

- ケガや故障の原因になります。



本製品は平らで安定した場所においてご使用ください。

- ケガや故障の原因になります。



使用後は、早めにお手入れしてください。

- 汚れたまま使用すると不衛生になります。また、汚れが乾くと取れにくくなり、搾りにくくなる原因になります。サビの原因にもなります。



作動中に本体を移動させないでください。

- ケガの原因になります。



60℃以上の熱い材料を投入口から入れたり、ジュースカップに入れないでください。

- 部品が変形したり、こぼれたとき火傷をする恐れがあります。



作動中に搾り出し部や搾り出し部の部品を取り付けたり、外したりしないでください。

- ケガの原因となります。取付けや取り外し、お手入れは停止ボタンを押し必ず本製品が停止したことを確認した後、差込みプラグを抜いてから行ってください。



投入口から材料を入れるとき、押し棒以外のものを使用しないでください。

- ケガや故障の原因になります。



1回の使用で連続30分以上使用しないでください。

- モーターが加熱し、故障の原因となります。再作動には約5分間、間隔をあけてください。



使用中に本体を転倒させたり、衝撃や振動をを与えないでください。

- 感電や破損・ケガ・故障の原因になります。

⚠ 注意



使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。また、差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。

- ケガや火災の原因になります。
- 感電やショートして発火の原因になります。



異常な音や過度の発熱、煙や異臭のあるときは直ちに使用を中止して、購入された販売会社または販売店にご連絡ください。



本体は約6.3kgあります。本体を移動させるときは必ず両手で本体底部を確実に持ってください。

- ドラムや本体側面などを持つと本体が落下してケガや故障の原因になります。



ストレーナーの中に指を入れないでください。

- ケガの原因になります。



電源コードの上に本体を置いたり、重い物を載せないでください。

- 故障・けが・発煙・発火の原因になります。



食器洗浄機や食器乾燥機での洗浄、乾燥はしないでください。

- 樹脂の変形・故障・けがの原因になります。



頻繁に大量に使わないでください。

- ジュースがしぼりにくくなったり、故障の原因になります。



新鮮できれいに洗った食材を使用してください。

- 健康を害する原因になります。



本体に磁石などの磁性のあるものを近づけないでください。

- 故障や誤作動、ケガの原因になります。



操作スイッチがON、REVの状態では差込プラグの抜き差しをしないでください。

- 故障やケガの原因になります。

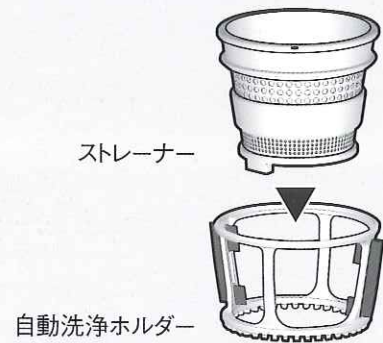


放熱穴をふさいで使用しないでください。

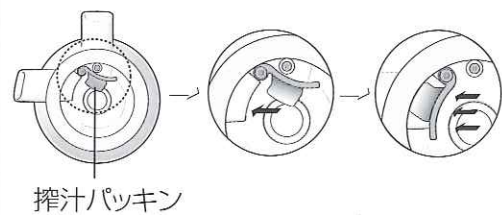
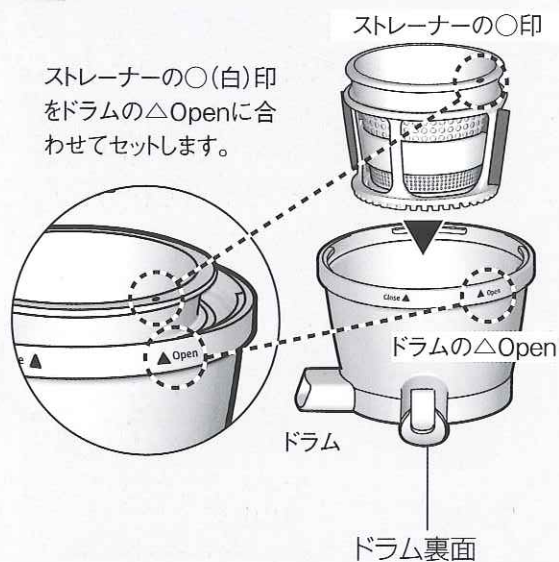
- 故障の原因になります。

本製品の組み立て方 ① 搾り出し部の組み立て

1 ストレーナーと自動洗浄ホルダーをセットします。



2 ドラムにセットします。

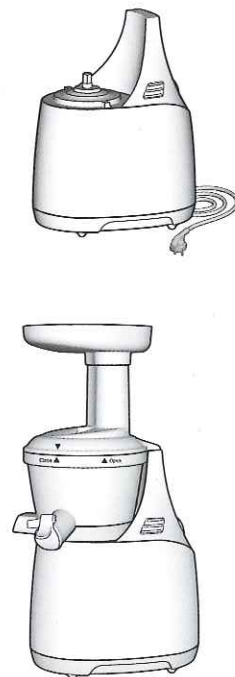


搾汁パッキンがドラム裏面に確実にセットされていることを確認してください。

搾り出し部



本体

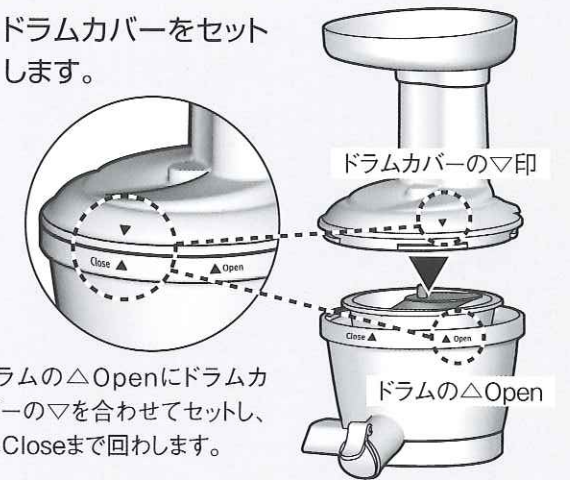


本製品の組み立て方 ② 搾り出し部の本体へのセット

3 スクリューをセットします。



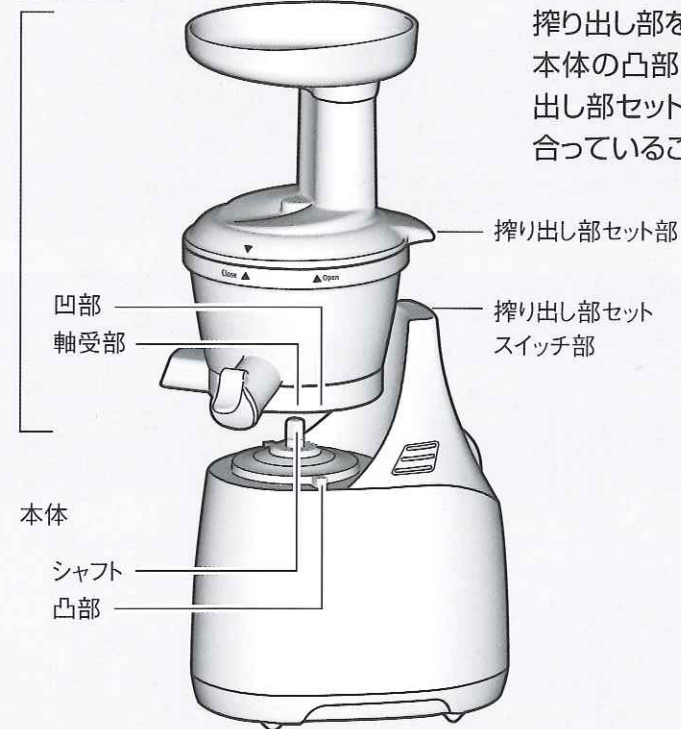
4 ドラムカバーをセットします。



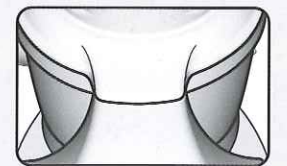
ドラムの△Openにドラムカバーの▽を合わせてセットし、△Closeまで回わします。

5 搾り出し部を本体にセットします。

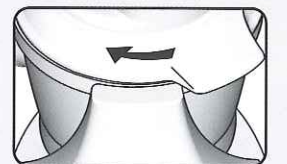
搾り出し部



搾り出し部の軸受部を本体のシャフトに合わせ、搾り出し部を回すように合わせセットします。本体の凸部と搾り出し部の凹部が嵌合し、搾り出し部セットスイッチ部と搾り出し部セット部が合っていることを確認します。



搾り出し部セットスイッチ
…ON状態

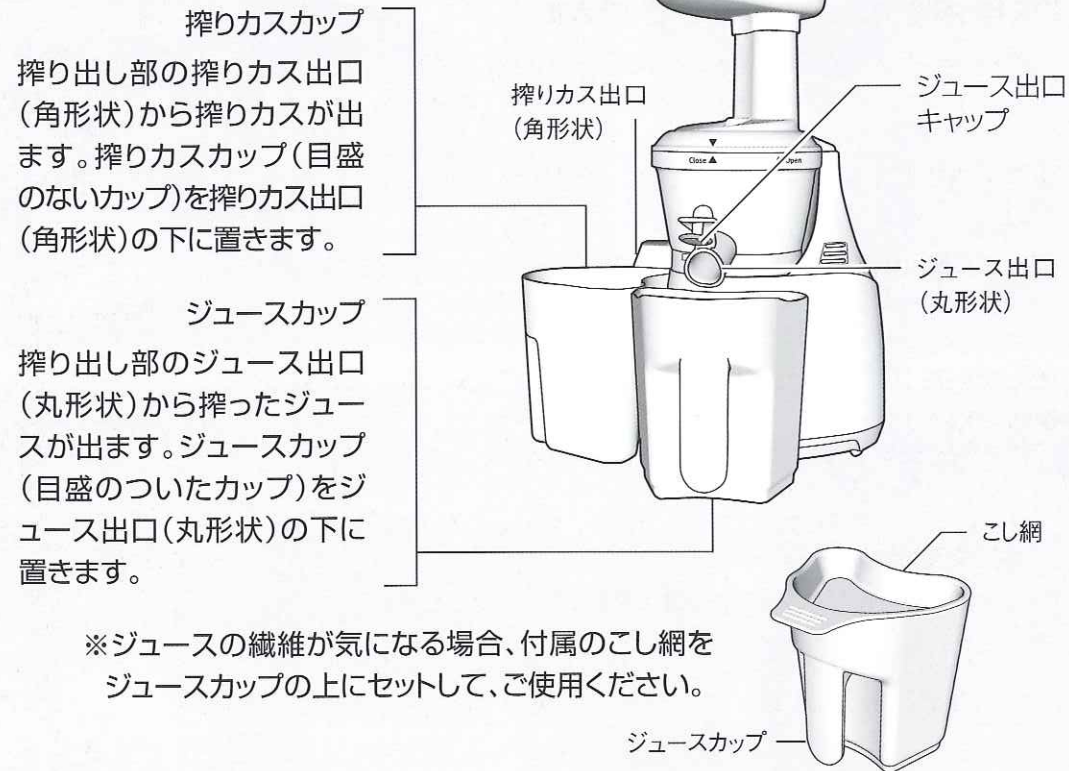


搾り出し部セットスイッチ
…OFF状態

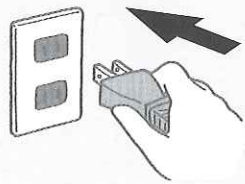
※搾り出し部セットスイッチ部と搾り出し部セット部がずれていたたり、隙間(段差)があると、正常に動作しません。

本製品の使い方 ①

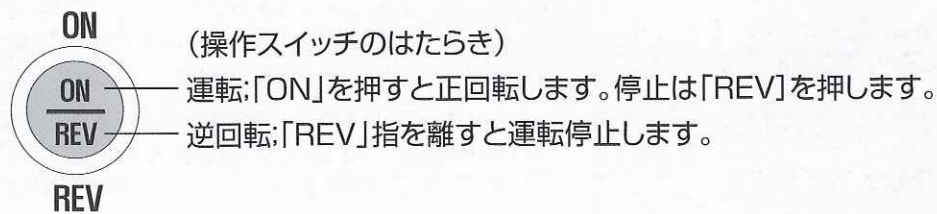
- 1** ジュースカップと搾りカスカップをセットし、ジュース出口キャップを上を開けます。



- 2** 本体の差込プラグを電源コンセントに差し込みます。



- 3** 本体の操作スイッチをONにします。



本製品の使い方 ②

- 4** 食材を投入口から入れ、ジュースを絞ります。

きれいに洗った新鮮な材料を適度な大きさにカットしてから投入口に押し棒を使い少しずついれていきます。

※材料を一度に大量に入れても早く搾ることはできません。ドラム内にジュースが溜まったり、搾りカスが効率的に排出できず、ジュースが搾りにくくなります。

前の材料が見えなくなったら、次の材料を投入します。

※材料を入れている途中で運転を停止しないでください。
※1回の使用は、30分以内にとどめてください。
また、1分以上の空運転をしないでください。

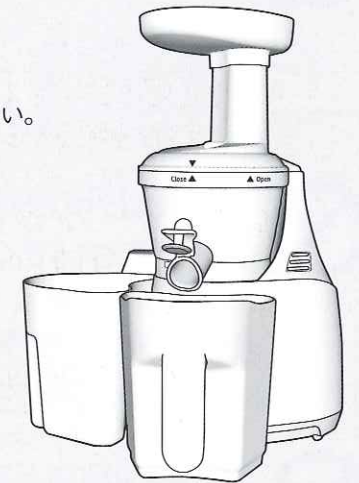
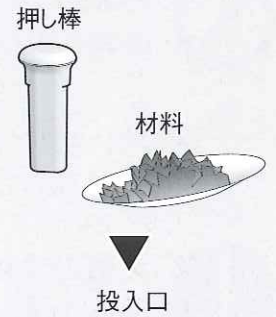
●大きめの硬い種を持つ食材を使用される場合は、必ず種を取り除いてください。

●食材の入れ方について

- ・人参では、大きさによりますが、縦に6~8等分にカットし、1本ずつ前のものが搾り終わったら投入します。
- ・葉物野菜は、なるべく細かく切り、水分の多い食材 (リンゴやなし等) と交互に投入します。

※ジュース出口キャップが開いていることを確認してから、食材を投入してください。

※搾汁パッキンがゆるみなく確実にセットされていないと、ジュースが漏れたり、繊維質が多く混ざる場合がありますので注意してください。



- 5** 運転を停止します。

搾り終わりましたら操作スイッチの「REV」を押して、運転を停止します。

※ジュースカップを外す際に、ジュースキャップを閉じてください。ジュース出口からドラムに残ったジュースがたれるのを防ぎます。
(注意) 出来上がった材料は長期保存せずに早めにご使用ください。

使用後は、必ず差込プラグを電源コンセントから抜きます。

[初めてお使いの場合や長期間ご使用にならなかったとき]

●食材を入れてジュースを搾る前に、コップ1杯の水を4の要領で投入口から流し、ジュースカップに溜まった水を捨てます。その後、4の要領でジュースを搾ります。


※別のジュースを続けて搾る場合も前に搾ったジュースと混ぜるに混ぜる事ができます。

[お手入れの前に]


●また、搾り出し部を取り外す前に、グラスなどに移し終わったジュースカップを再度セットし、4の要領でコップ1杯の水を投入口から流しますと、お手入れも楽になります。

※完全には洗浄できません。そのままにしますと不衛生になりますので、毎回、早めにお手入れは行ってください。


ご使用中の注意

 連続して30分以上
使用しないでください。


モーターが加熱して故障の原因になります。
一旦停止して、5分以上間隔をあけてから使用
してください。

 大量の食材を一度に
押し込まないでください。

大量に押し棒を使って押し込むと効果的に搾
れません。材料は少しずつ入れて搾り終わって
から次の材料を投入します。食材を大量に押し
込むとモーターがロックすることがあります。

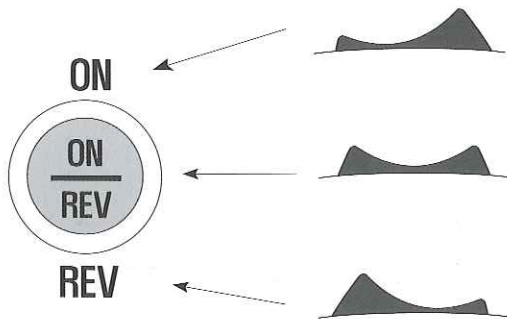
 押し棒以外のもの
で食材を押し込まないでください。

スクリューに絡まったり、部品が破損して、ケガ
や故障の原因になります。

 固い種や実などを
入れないでください。

ドラム、スクリュー、ストレーナーを痛めたり、
故障の原因になります。

ご使用中にスクリューが停止した場合は



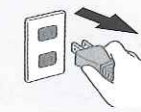
●使用中、スクリューが停止した場合は、操作スイッチの
「REV」を押し、スクリューに溜まっている食材を移動
させてから「ON」スイッチを押ししてください。この際、逆
回転が完全に停止してから「正回転」スイッチを押しして
ください。

●それでも作動しない場合は、差し込みプラグをコンセント
から抜き、搾り出し部を分解して洗浄してからご使用
ください。

※使用後の分解と洗浄・お手入れ(13ページ)参照。

使用後の分解と洗浄・お手入れ

1 差込プラグが抜いてある
ことを確認してください。



2 搾り出し部を本体か
ら上に外します。

※外れにくい場合は、少し
左右に回転させます。



3 組み立てと逆の順序で
各部品を取り外します。

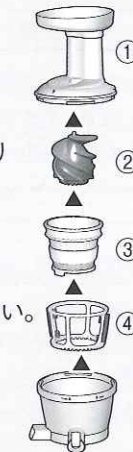
①ドラムカバーを△Openに回して取り
外してください。

②スクリューを取り外してください。

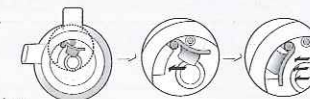
③ストレーナーを取り外してください。

④自動洗浄ホルダーを取り外してください。

※使用後すぐに洗浄しないと、汚れ
がこびりつき性能低下の原因にな
ることがあります。



●(ドラム裏面の搾汁パッキンの洗浄について)搾汁
パッキンをずらして清掃した場合は、下図のように
確実に装着して、
戻してください。



●(ジュース出口キャッ
プのパッキン部の洗浄について)パッキンを外し
て洗浄した場合は、確実に戻してください。

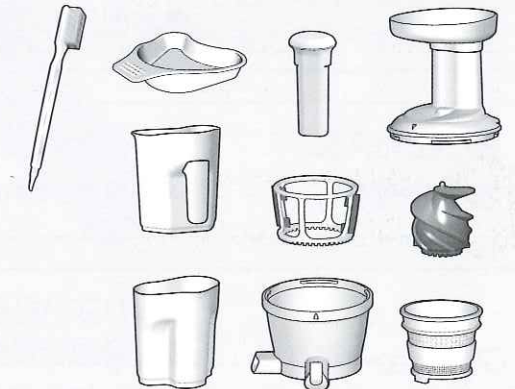
※パッキン部が汚れると、ジュースが漏れたり、繊維
質が混ざったり、効率的にジュースが搾れなくな
る場合があります。

●自動洗浄ホルダーパッキンを外して清掃する場
合は、上下でパッキンの固定部の長さが異なります
ので、長い方が上になるようにパッキンを確実に
固定してください。また、なくしたり、付け忘れな
いように注意してください。

※確実に固定されていないと効率
的にジュースが搾れなくなります。



4 搾り出し部の各部品はスポンジや付
属のブラシで食器用洗剤などを使
って洗ってください。



 禁止

- タワシ、金属タワシ、クレンザー
などは使用しないでください。
- 食器洗浄機、食器乾燥機に入れ
ないでください。

5 本体は水洗いできませ
ん。必ず絞ったタオル
や柔らかい布で汚
れを拭き取って
ください。



6 お手入れが終わったら、しっかりと
乾燥させ、各部品を清潔な場所に
保管してください。

修理をご依頼される前に

修理をご依頼される前に下記の点をご確認ください。

- 音が大きい。
- 硬い素材を粉碎するとき、より大きな音が発生しますが故障ではありません。
 - 本製品の設置場所は平らで安定した場所でご使用ください。

- 搾ったカスに水分が多い。
- 押し棒を使って一度に大量の材料を入れてませんか？
→先に入れた材料が搾り終わってから次の材料を入れてください。

- スクリーが動かない。
- 搾れない材料を入れた。
 - 大量の材料または硬い材料を入れた。
→「REV」スイッチを押し作動を止め、逆回転(REV)で材料を少し移動させ、再び「ON」スイッチを押して運転します。それでも動かない場合は、本体の使用を中止し、搾り出し部を分解し、洗浄した後、もう一度使用してください。

- 材料がスクリーで送られていかない。
- 柔らかい材料や薄皮の材料、繊維の大きいものを入れた。
→柔らかい材料などを搾ったとき、搾り汁がドラム内に溜まったり、逆流したりして材料が前に送られない場合があります。その場合は他の材料(繊維質を含む材料)を追加して入れるか、押し棒を使って押し出してください。それでも送られていかない場合は搾り出し部を分解し、洗浄した後、もう一度使用してください。

- ドラムからジュースがもれる。
- ドラム底部の搾汁パッキンが確実にセットされていない。
 - ジュース出口キャップが閉まっており、上に開いていない。

- 搾り出し部が本体から外れない。
- ドラムを少し左右に回してみる。
 - 逆回転(REV)と運転(ON)を数回繰り返す。

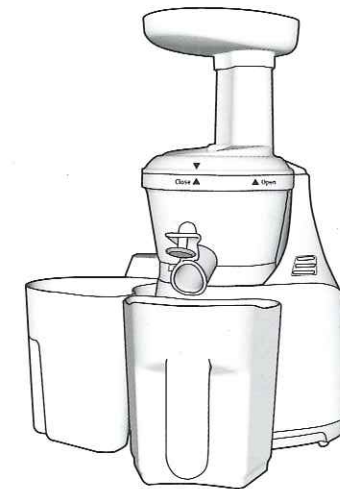
- ジュースがよく搾れず残ったカスの水分が多い。
- ドラム底部の搾汁パッキンが確実にセットされていない。
 - 冷蔵庫などで長期間保存されていた食材を使用した。

- スイッチを押しても動かない。
- 搾り出し部セット部と搾り出し部セットスイッチ部が正しくセットされていないと作動しません。

入れてはいけない素材・搾れない素材

- 入れてはいけない素材
 - 硬い種／びわ、桃、梅など
 - 穀物／生の米、大豆、小豆など
 - 硬い実／コショウ、山椒の実など
- ジュースとして搾れない素材
 - バナナ、アボガド、モロヘイヤ、枝豆など
 - 水分の少ないものや粘り気の強いもの

- みかんやレモン程度の種はそのままでも搾汁できます。
- 小松菜のような葉物野菜はなるべく細かく切り、水分の多いリンゴなどを交互に投入します。



VEGEFULL II 製品仕様

品名	低速回転式ジューサー	材質	本体・ドラムカバー	ABS樹脂
形式名	ZJ-VC1		スクリー・ストレーナー	PEI樹脂、ステンレス
定格電圧	AC100V 50/60Hz		ドラム	Tritan、ABS樹脂、シリコンパッキン
定格	30分		自動洗浄ホルダー	POM樹脂、シリコンパッキン
消費電力	150/140W		カップ	SAN樹脂
本体寸法	本体:幅155×奥行210×高さ163mm 搾り出し部組込:幅160×奥行226×高さ403mm		ブラシ	ABS樹脂・PA樹脂
重量	6.3kg(搾り出し部込)		押し棒	ABS樹脂
			こし網	ABS樹脂・ステンレス
			生産国	大韓民国